授業科目	保育の心理学					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	中島　俊介						
授業概要	人は、はじめから親だった人はいない、子どもを産んでからすぐに、親になるわけでもない。人間は育てられる者として生まれ、育てる者になるという生涯発達を繰り返す。「親はなくても子は育つ」と言われた穏やかな時代もあった。しかし社会問題にもなっている幼児虐待やネグレクトなど子育て問題の増加が懸念される現代である。この授業では保育者・養育者・母親など子どもに関わる人の役割と課題を心理と保育の観点から考え、知識として身に付け意識として気にかけた方が良いことについて体系的に学ぶ。得た知識をどう使うかについても考えたい。この講義で様々な知識を得てディスカッションする事で、少しでも子どもの心理や保育に興味関心を深め新たな認識と見識を得ることを望みたい。本講義は対面授業形式で行う。						
授業形態	講義			授業方法	グループワーク。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	学生が到達すべき行動目標 １．心理学の応用としての、発達心理学、臨床心理学、認知心理学などにおける知見のうち保育にかかわる基礎的な知識について説明できる（DP1-1） ２．健康な生活を保障し、発達を促すためのアプローチの仕方、子どもの自発的な成長因を見つけていくための視点などを説明できる（DP1-2）◎ ３．ヒトが育つ環境（子ども同士、子どもと保護者、子どもと保育士、子どもと物の関係）を的確に捉えて、適切なかかわりを提案できる（DP2-1） ４．子どもの生活・人生・いのちを支えその質を向上させる保育のあり方を説明できる（DP1-1） ５.子どもの在り様と環境をめぐる問題に関心を持ち、自分なりに調べたうえで、問題を整理できる（DP1-1） 標準的レベル 講義内容について相互の関連が説明ができる。授業で紹介した学問的な知見や事例についてその意味や意義を説明できる。子どもをめぐる人間関係や物との適切なかかわり方を説明できる。子どもの QOL（生活・人生・いのちの質）を向上させる保育のあり方を説明できる。保育にかかわる社会問題に興味を持つことができ、自分なりに意見を持とうと努力している。
理想的レベル	理想的レベル 発達心理学、臨床心理学、認知心理学などの基礎的知識と保育のかかわりについて説明できる。子どもや養育者の健康な生活を保障し、発達を促すための知識やアプローチの仕方を十分に説明できる。ヒトが育つ環境について互恵的に捉えることができ、適切なかかわりを提案できる。子どもの QOL（生活・人生・いのちの質）を向上させる保育のあり方を具体的に説明できる。保育をめぐる社会問題に関心を持ち、自分なりに調べて意見を整理できる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	50%	

小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物	20%	
その他	10%	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE21608J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
予習；該当部分の予習；シラバスを読む。 復習；該当部分の復習	4

授業計画	
第 1 回	テーマ；オリエンテーション・保育の心理学とは（中島俊介） 保育の心理学とは・心理学の歴史・最近の推移・受講上の注意
第 2 回	テーマ；保育の心理学と人生（中島俊介） 人間の発達・社会と心理学・生涯発達の理論
第 3 回	テーマ；胎児・乳児のこころ①（中島俊介） 胎児の能力・誕生の危機・出生と発達
第 4 回	テーマ；胎児・乳児のこころ②（中島俊介） 乳児と愛着の発達・乳児の能力と課題（信頼）
第 5 回	テーマ；新生児・乳児の保育と心理（中島俊介） リスク管理（アレルギーと食育）・この時期の保護者支援について
第 6 回	テーマ；幼児期のこころ①（中島俊介） 自律としつけ・人格（パーソナリティ）の基盤
第 7 回	テーマ；幼児期のこころ②（中島俊介） 積極性・好奇心と探求心・遊びの発達
第 8 回	テーマ；幼児期の保育と心理（中島俊介） 遊びと人間関係・この時期の保護者支援について
第 9 回	テーマ；未来を見据えて・学童期のこころ（中島俊介） 勤勉性と劣等感・発達障害（ADHD・LD・アスペルガーなど）・健康な学童期の子どもの姿
第 10 回	テーマ；エリクソンの発達理論①（中島俊介） 生涯発達の視点の重要性・ライフサイクルとは 保育士自身の課題・青年期～若い成人期の課題
第 11 回	テーマ；エリクソンの発達理論②（中島俊介） 成人期～老年期の課題・高齢者の心理
第 12 回	テーマ；保育士の未来と展望（中島俊介） 適応と社会参加の心理学・メンタルヘルス・こころの健康管理

第 13 回	テーマ；保育者のこころと健康１ （中島俊介） うつ病・神経症など。病と死の心理学・死の教育（デスエデュケーション）・死の意味・高齢者の心理学
第 14 回	１４回テーマ；人間関係の指導は発達と子どもの心を理解することの重要性であることを確認する。多様性への理解と自覚を促す。（中島俊介）
第 15 回	第 15 回；テーマ「これまでの学習のまとめと振り返り」（中島俊介） それぞれの学びを交換して未来への展望を拓く。
テキスト	「コンパス保育の心理学」　編著者　寺見陽子　建帛社　2024 年発行。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「こころと人生」編・著者　中島俊介　発行所：ナカニシヤ出版 2000 円
課題に対するフィードバックの方法	レポート・小テストの模範内容を公開する。
学生へのメッセージ・コメント	講義を通して自分の人生を深め，より幸福になる「今」を創り出して生きることを到達の目標としたい。哲学など人間科学の諸科学に幅広くアンテナを張って欲しい。 授業以外に新聞、テレビ、メディアなどの子ども関連の記事や映像などに関心を払うこと。それらを講義の内容に生かしながら授業を受けてもらいたい。